

佐賀県

佐賀県退職校長会

結成 昭和40年9月26日

【現在までの歩み】

佐賀県退職校長会は、昭和40年に会員386名で結成され、令和7年に創立60周年を迎える。本県教育の振興・発展に寄与するとともに、会員相互の親睦と福祉の増進を図ることを目的として諸活動を展開している。現在、小学校・中学校・県立学校の校長退職者をもって組織し、現職校長も賛助会員として加入している。

【特色ある主な活動】

◇佐賀県退職校長会在り方検討会の開催

本会では、令和4年度に「佐賀県退職校長会在り方検討会」を立ちあげ、活動の課題と今後の取組、学校支援活動等について討議を行い、令和5年度には提言にまとめ、令和6年度より提言をもとに新たな時代に対応できる退職校長会の構築を目指して取り組んでいる。

◇教育振興部、福利厚生部、広報情宣部を中心とした本部活動

「つながり合い」「支え合い」「たのしむ」をモットーに、現職校長会や教育諸団体と協議・連携し、学校現場への支援活動、県会報・ホームページ等による広報活動、また、会員の親睦と交流を深める福利厚生活動を行っている。

〈主な本部活動〉

- ・県定期総会・記念講演会の開催
- ・県教委、現職校長会等との教育懇談会の開催
- ・県退職校長会「人材バンク名簿」の作成
- ・県グラウンド・ゴルフ大会、視察研修会の開催
- ・県退職校長会ホームページの開設（R6.8.5）

<https://saga-taikoukai.jp/>

- ・「県退職校長会会報」の発行
- ・「県退職校長会パンフレット」の発行
- ・「会員の交流広場」の発行



創立60周年記念定期総会 (R7.5.25)

◇市郡を単位とした13支部による支部活動

- ・各支部では、独自性を生かし、学校の支援活動や会員相互の研修等を行うとともに、文化・スポーツ・ボランティア等の活動に取り組み、地域の活性化のために貢献している。

◇その他の教育支援活動

- ・学校教育・生涯学習の支援活動（学校評議員、教科・部活動指導、初任者指導、補充学習指導、交通安全指導、子ども育成活動、ボランティア活動等）
- ・児童生徒作品コンクール審査（チャレンジ3 days 作品審査、水の作文コンクール審査等）